

民間信用調査会社の東京商工リサーチが2日発表した報告によると、「田安」関連倒産が昨年7月から13カ月連続で発生しています。

今年7月の「田安」関連倒産は4件で、内訳は製造業2件、卸売業と建設業が各1件でした。2023年の累計は31件となり、すでに22年1年間の24件を上回りました。田安に伴う原材料価格の上昇、仕入れコストや製造コストの

「田安」関連倒産 13カ月連続発生

増加、燃料費の負担増などで資金繰りに行き詰まるケースが増えました。

東京商工リサーチは依然として田安局面に変わりはないこと、水道や電気など光熱費の上昇、コロナ禍からの業績回復が遅れてコストを吸収できない企業が多いことなどを指摘して、「引き続き田安による物価高が倒産を押し上げる可能性を残している」と述べています。